

希望のもてる守谷に



日本共産党茨城県委員会南部地区委員会地区委員

沖本佳人 おきもとよしと

- 1970年 熊本県立人吉職業訓練校建築科卒
- 独立/自営で大工
1996年 守谷市で自営大工
- 1996年 東京と豊島区で
合同会社「アデアン」に設立
- 1983年 熊本県建築労組
人吉支部書記長
- 1984年 熊本県人吉市
平和委員会事務局長
- 19484年 熊本県原水協理事
- 2022年 日本共産党茨城県
南部地区委員会地区委員
- 2級建築士、大工1級技能士

☎ 0297-47-8181

活動地域/松前台、薬師台、松ヶ丘、けやき台、百合ヶ丘、高野、鈴塚、野木崎、大柏、立沢、大木、板戸井、御所ヶ丘2・4・5丁目

守谷民報

発行:日本共産党守谷市委員会 日本共産党の見解を紹介します。
2023・2024年号外 守谷市本町3343-2 電話・ファックス 0297-48-8391

市民の声を議会に届けていきます。

日本共産党の一員になって44年、守谷に住み続けて28年経ちました。この度、党员や支持者の熱い呼びかけにこたえ市会議員選挙に挑戦することになりました。

今、パレスチナで多くの子どもたちが命を落としていることに心をいためています。微力ながら声を上げ続けたいと思っています。私の家族も満州で4人も亡くなりました。

日本共産党の一員として学んだことが今、大変役に立っています。

また、建築士の資格も持っていますので、その経験は役に立てると、考えています。守谷市の人口もここ20年で倍増しました。

県内4位の財政力を持っている守谷市だからこそ、お金の使い道を変えていきたいと考えています、開発優先から福祉優先に変えるべきです。議員のしごとは市民の声を議会に届けることだと考えております。

微力ではございますが、その仕事をやりぬく決意です。

沖本佳人



私は16歳の時、川崎市で大工の修行をし、いまも現役で働いています。高校も大学も出ていませんが、



私も応援しています。



同じ町内で同じく大工の仕事の仲間として、市議会への挑戦に驚きです。ぜひ議会で活躍されることを祈っています、頑張ってください。

松ヶ丘1丁目 渡辺 大工

彼は九州の人吉出身で私の妻も人吉、実は彼には結婚式の披露宴に大変お世話になりました。私は「劇団・前進座」の役者の時もありました。今の妻とは役者時代に知り合い、現在に至っております。

そんな繋がりから、彼にはリフォームなどでお世話になっています。

真面目で素直な沖本さんが市議選に挑戦すると聞きました。

沖本さんを是非、応援してください。

川口市 津田恵一(俳優・劇団前進座)



沖本佳人のお約束

おきもと よしと

2023年度の補正予算案に対して、議会では5名の議員(約3割)が反対しました。

大型開発に関して市議員に、市から「この情報は非公開であるから一般公開しないように」という要請があるなど、市民を蚊帳の外に置いた「秘密裏」の市政運営が強化されているのでは…。心配です。

沖本佳人

- 18歳以下の医療費完全無料化 (現在医療機関窓口600円負担)
- 子育て支援の拡充
- 国保税引き下げ
- 防災につよいまちづくりを!
- 高齢者医療と介護負担の軽減
- 地域商業と農業への支援拡大
- 地域経済の振興を
- 空き家対策、独居老人対策 など

すてきな守谷の街をつくりたい!



税金の使い方 これでいいのか?

平成23年度一般会計予算 **341億2,400万円**

● (仮称)スマートIC周辺土地区画整理事業
事業総額予定金額167億円／事業主体は土地
区画整理組合ですが、市税が投入される危険性
は無視できません。

● 守谷市総合公園計画
ヤクルト2軍球場を含む／事業総額予定金額 未定

● 松ヶ丘6丁目事業用地(元アジュール他)
約4haの土地を44億6,944万1千円で購入



日本共産党

■ 高齢者が日常生活でスムーズな会話で生活を楽しむために「補聴器購入時の公的助成制度の創設」を求めます。

- ・加齢者難聴者への「国の公的助成制度の創設」を求めます。
- ・国の制度ができるまでの間、市の独自施策として「補聴器購入への助成」を。難聴は40歳代からはじまり、認知症にも関係することが報告されています。



■ 学校給食の「無償化」の実現をめざします

守谷市での小中学校の給食費「無償化」に年間2億9000万円(市試算)。市の一般会計総歳入約341億円の0.8%の負担で実現できます。

- ・憲法26条で義務教育「無償化」が定められています。給食食材費も教科書無償と同じく「無償化」すべきです。
- ・全国で公立の小中学校で給食を完全「無償化」がひろがっています。県内でも、潮来市、神栖市、城里町、大子町、河内町が「完全無償化」実施。

■ 上下水道料金の引き下げを!

上下水道料金の引き下げは長年にわたる市民の要求です。

- ・守谷市の水道事業会計(令和3年度茨城県財政状況資料集)の資金剰余金額(いわゆる内部留保)は32億円・公共下水道事業会計の資金剰余金額は51億円

■ デジタル弱者を見放す市政を許しません

- ・プレミアム商品券事業では「もりんふお」利用者のみが対象、デジタル弱者とマイナンバーカードの無い人はおいてきぼりです。きめ細かい市民への支援を求めます。

